

# 優良A型事業所認定の新たな展開

全Aネット 優良A型事業所認定事業委員会委員長  
大正大学地域構想研究所教授  
(NPO)ストローク会理事長

村木 太郎

# 障害者が就労する場所

## 企業就労

雇用契約  
労働法規（＊）の適用あり

利益・生産性の重視  
基本は自律  
事業計画・目標管理  
障害者は社員（企業の一員）

一般企業  
国・地方自治体等  
特例子会社

＊ 労働基準法、最低賃金  
労働保険、社会保険 等

## 福祉的就労

利用契約  
労働法規の適用なし

利益・生産性は二次的  
手厚いケア  
本人の状況に応じた働き方  
障害者は利用者（お客さん）

就労移行支援事業所

就労継続支援A型事業所（＊2）

就労継続支援B型事業所  
生活訓練事業所  
小規模作業所 等

契約

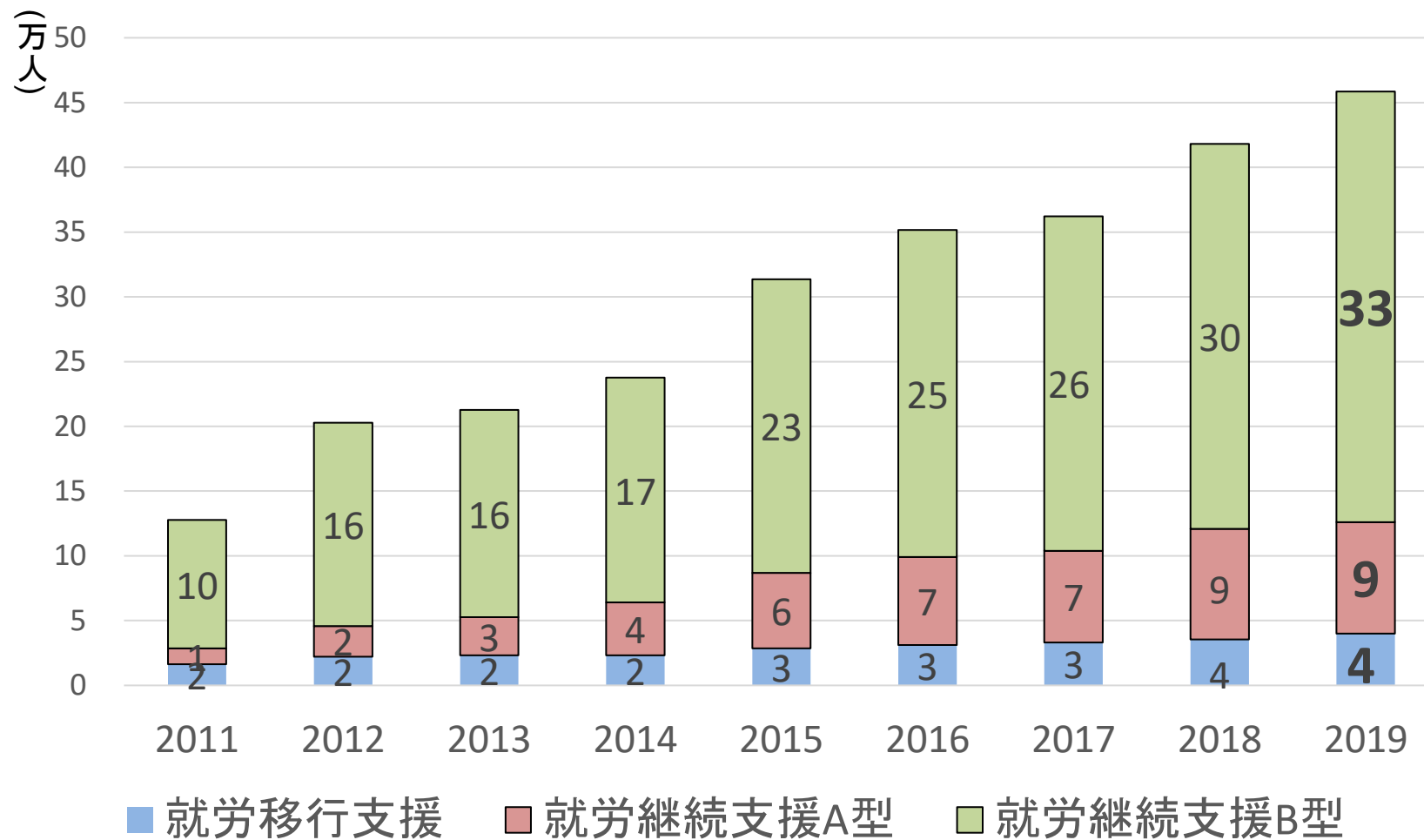
働き方

働く

場所

＊2 就労継続支援A型は雇用契約＋利用契約

# 福祉的就労の増加



# A型事業の難しさと面白さ

A型は企業就労が困難な障害者に対し、福祉サービスと雇用労働者としての就労の場を両方提供する「二兎を追う」仕組み。したがって、

- 福祉としての志とサービスの質が伴っていること
- 商品・サービスが社会に受け入れられること

を要求され、  
福祉マインドと企業家精神の両方を必要とする。

その両立にA型事業の難しさと醍醐味がある

# 二重性のバランス

生産活動に重点を置きすぎると、福祉がおろそかになる

- ・企業就労ができる障害者を抱え込む
- ・短時間就労、単純作業、支援者の過度の介入等により事業のコストを過度に切り詰める
- ・支援費で利益をあげることが中心になり本来の趣旨を見失っている

福祉サービスに重点を置きすぎると、発展性がない

- ・支援費頼りの運営となり事業管理、作業規律がおろそか
- ・障害者に十分な賃金を支払えない
- ・新たな事業展開ができない
- ・障害者の成長がみられない

# 悪しきA型



就労支援事業は、制度ビジネスです。制度ビジネスは、しっかりと運営すれば十分な利益が出るように国により制度設計されております。さらに、高額な給付金・補助金・助成金をいただけますので安心してビジネスが出来ます。

国(地方自治体)が主な取引先となりますので、入金が確実です。

障がい者を雇用して・・・一人あたり123,720円のサービス報酬が支給されます。一方で、被雇用者に最低賃金で給料を支払うと、81,090円の支出となります。したがって差額の42,630円は利益となります。

はじめに

本市では、平成29年7月に一般社団法人「あじさいの輪」が経営する4事業所と株式会社「あじさいの友」が経営する1事業所が閉鎖され、224人の利用者と54人の職員が解雇された。・・・(さらに閉鎖が相次ぎ)・・・1年半という短い期間に延べ519人もの利用者とそこで働いていた多くの職員が、突然に職を失うこととなった。

おわりに

この(就労継続支援A型事業)制度により利益を得ようとした案件が、今回のあじさいグループとフィルである。制度の隙間が、様々な関係者に少しずつ生じたことで、大きな閉鎖につながったと考えている。

「就労継続支援A型事業所に係る検証報告書」  
令和元年6月 倉敷市

# 良いA型とはなんだろう？

- 障害者にとって働きがいがあり、十分な収入が得られて、成長の場となっていること
- 生産したものが市場に受け入れられ、事業として継続可能であること
- しっかりとした理念と志が事業運営に活かされていること

抽象的ではよくわからない？

# 良いA型を評価する試み

厚生労働省 基本報酬単価

1日平均労働時間



スコア方式による総合的評価(2021)

労働時間、生産活動、多様な働き方  
支援力向上、地域連携

全Aネット

就労継続A型事業所好事例集(2019)

優良A型事業所認定(2020,2021)

優良A型事業所認定の基準改定(2022)

平成30年度公益財団法人ヤマト福祉財団助成事業

社会の課題に積極的に取り組み、新たな  
時代を切り開くA型事業所をめざして

- 就労継続支援A型事業所好事例集 -

2019年7月

 全Aネット

NPO法人就労継続支援A型事業所全国協議会



# 第1回優良A型事業所認定(2020)

事業所名	法人名	法人格	都道府県
札幌チャレンジド	同	NPO	北海道
ワークワーク東京	同	一般社団法人	東京都
ル・プラス	加島友愛会	社会福祉法人	大阪府
小野福祉工場	兵庫県社会福祉事業団	社会福祉法人	兵庫県
佐世保チャレンジ	佐世保自立支援センター	NPO	長崎県
ITセンター奈良	ぷろぼの	社会福祉法人	奈良県
あむりた	中小企業家コンソーシアム京都	NPO	京都府
こむの事業所	同	NPO	兵庫県
埼玉県済生会ワークステーションみらい	済生会	社会福祉法人	埼玉県
With You	同	株式会社	新潟県
ロイヤルウォッシュ	同	合同会社	大分県
ワークチャレンジスタイルGOKENDO	ENDEAVOR EVOLUTION	NPO	京都府
ここのわ	同	NPO	神奈川県
しんわろネットサンス	進和学園	社会福祉法人	神奈川県
MCSハートフルA	同	株式会社	埼玉県
スタジオニクロム	同	株式会社	京都府

## 第2回優良A型事業所認定(2021)

事業所名	法人名	法人格	都道府県	主な事業
しごとも	はる	社会福祉	東京都	DM配送・仕分け
チャレンジドパーソン	同	株式会社	広島県	清掃・ワックス掛け
ライブワークス	同	株式会社	青森県	自動車やIT機器のリサイクル
サライ湘南	Ciel Works	合同会社	神奈川県	馬房清掃
かるみあ	同	株式会社	福島県	カメラ部品の組み立て加工
農園カフェ日々木	日々木	一般社団	青森県	飲食サービス
がんばカンパニー	共生シンフォニー	社会福祉	滋賀県	菓子製造
hibino-shigoto	Reward	株式会社	北海道	清掃・入力・ポスティング等

\* 実地調査はオンラインにより実施

# 第2回の講評(要約)

(水準)

それぞれに課題。レベルには差が大きい

(業務)

業務は多彩な展開

(組織)

会社組織とNPO・社福等が半々

(経営)

一般企業に劣らない商品・サービスの提供を目指す  
市場の変化に応じた新たな展開や商品開発を進める

(障害者支援)

重度障害者の受入れ、一般就労を特に目指す等の特色  
障害者の成長促進、幅広い選択肢など様々な工夫  
障害者の生活面への支援の不足、事業の継続性・安定性への若干の懸念

# 認定基準改定の方針

明解でわかりやすい基準設定

審査項目の整理・体系化

スコア方式の導入(一定点以上を認定)

応募負担の軽減

厚労省スコアの活用

実地調査の基準の明確化

# 新認定基準 I (基本的要件(申請要件))

## 健全な事業運営

- ① 就労事業収支 ○  
(生産活動収支と利用者賃金の比率)

## 良好な就労の場づくり

- ② 賃金水準 ◎
- ③ 労働時間 (1日) ○
- ③-2 労働日数 (1週間) ◎
- ④ 能力開発・能力向上の試み ◎

◎ 独自基準    ○ 厚労省スコア方式の活用

# 新認定基準の詳細Ⅱ（他の審査項目）

## 事業運営の重点

- ⑤ 支援力向上 ○
- ⑥ 支援困難者の受入れ ◎
- ⑦ 一般就労への移行 ◎

## 労働環境

- ⑧ 就業規則・給与規定 ◎
- ⑨ 多様な働き方 ○
- ⑩ 社会保険加入状況 ◎
- ⑪ 雇用保険加入状況 ◎
- ⑫ 減額特例制度の適用状況 ◎
- ⑬ 満足度把握 ◎

◎ 独自基準    ○ 厚労省スコア方式の活用

# 新認定基準の詳細Ⅲ（他の審査項目（続）、訪問調査）

## 地域社会との関わり等

- |        |   |
|--------|---|
| ⑭ 企業連携 | ○ |
| ⑮ 地域共生 | ◎ |
| ⑯ 情報開示 | ◎ |

◎ 独自基準    ○ 厚労省スコア方式の活用

## 実地調査

- ① 理念の具現化
- ② 事業活動の進化
- ③ 障害者の自立・成長
- ④ 人権意識・虐待防止
- ⑤ 継続性・安定性
- ⑥ その他

# 認定のスケジュール

- 新認定基準の公開、募集 2021年12月
- 応募締め切り 2022年2月末
- 書類審査、実地調査 同年3月
- 優良事業所認定公表・交付式 同年6月(全Aネット総会)